

新型コロナウイルス感染症に関する対応について  
大会開催におけるガイドライン及び注意事項

- 1 大会を開催するにあたっての対策及び注意事項
  - (1)大会が開催される場所の適切な感染予防対策の実施
  - (2)密閉・密集・密接等の感染リスクが高い状況の回避
  - (3)感染が発生した場合の参加者への確実な連絡と行政機関による調査への協力以上3つのリスクへの対応が整わない場合は、大会の中止又は延期とする。
  
- 2 大会開催・実施時の感染防止策
  - (1)以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせる。※大会当日に確認
    - ア 体調がよくない場合。 ※例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合
    - イ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合。
    - ウ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国や地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合。
  - (2)マスクを持参すること。※競技中以外、控室等での着替えや会話をする際はマスク着用すること。
  - (3)こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。
  - (4)大会中に大きな声での会話、応援等はしないこと。
  - (5)感染防止のために主催者が決めたその他の措置を遵守する。また指示に従うこと。
  - (6)大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無について報告をすること。
  
- 3 大会当日の対応等について
  - (1)会場入口に手指消毒剤及び体温計を設置する。
  - (2)発熱の場合、または咳や咽頭痛などの症状がある人は会場内へ入らないように呼びかける。
  - (3)競技役員・補助員はマスクを着用する。
  - (4)参加者及び保護者等から、以下の事項を記載した書面の提出を求める。
    - ・参加選手 ー 生徒氏名、所属校、学年、その他
    - ・保護者等 ー 氏名、参加選手との関係、その他
  - (5)大会当日、会場入口にて体温を測る。

(6)大会2週間前における以下の事項の有無

- ア 平熱を超える発熱 ※おおむね37度5分以上
- イ 咳、のどの痛みなどの風邪症状
- ウ だるさ(倦怠感)、息苦しさ(呼吸困難)
- エ 臭覚や味覚の異常
- オ 体が重く感じる、疲れやすい等
- カ 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触の有無
- キ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
- ク 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

(7)マスク等の準備

- ア 参加者がマスクを準備しているか確認すること
- イ 参加者の受付、着替え、表彰式等の運動・スポーツを行っていない間については、マスクの着用を求めること

4 本専門部が準備すべき事項の対応

(1)飲食物の提供時

- ア 参加者が飲食物を手にする前に、手洗い、手指消毒を行うよう声をかけること。
- イ スポーツドリンク等の飲料については、ペットボトル・ビン・缶や使い捨ての紙コップで提供すること。

(2)観客の管理

- ア 観客を会場内に入れる場合は、観客同士が密な状態にならないよう、必要に応じて、場内放送を流す。
- イ 大声での声援は送らないよう要請する。
- ウ 会話をする際はマスクを着用すること等の留意事項を周知すること。

(3)会場について

- ア 競技中、換気の悪い密閉空間とならないよう、十分な換気をおこなうこと。
- イ 定期的に窓を開け、外気を取り入れる等の換気を行うこと。

(4)ゴミの廃棄について

- ア 鼻水、唾液などが付いたゴミは、ビニール袋に入れて密閉して縛り、ゴミを回収する人は、マスクや手袋を着用すること。
- イ マスクや手袋を脱いだあとは、必ず石鹸と流水で手を洗い、手指消毒すること。

## 5 選手・コーチ等が大会に参加する際の留意点

(1)大会へ出場するための準備期間として、本格的な対戦練習を開始後、3週間を経過していることを原則とする。

(2)アップ及び用具検査中における注意点

ア 選手・コーチは飛沫感染防止からマスクの着用を原則とする。

イ 他の選手やコーチ等との距離をなるべく確保する。

(3)競技中の留意点

ア コーチは一般のマスクを着用することを原則とする。

イ 選手は審判への説明や抗議を行う際には、発声することができるが、審判との距離を確保すること。

ウ 選手は競技終了時に選手・審判・コーチ等と握手等の接触は行わない。

エ 審判員は一般のマスクの着用を原則とする。

(4)その他の留意点

ア フェンシングのユニフォームやマスク、剣等の用具を貸与あるいは共有しないこと。

イ タオルの共用はしない。

ウ ドリンクの回し飲みはしない。

エ 飲食については、指定場所以外では行わず、周囲の人となるべく距離を取って、会話は控えめにする。

オ 飲み残しのスポーツドリンク等を指定場所以外に捨てない。

## 6 大会参加申し込みについて

本専門部は参加選手から大会参加の同意書を取り、個人の責任のもと参加申込書を行わせる。

### 【参考資料】

公財 日本スポーツ協会、公財 日本障がい者スポーツ協会

「スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」(2020年5月14日)

福岡県高校教育課・体育スポーツ健康課

「教育活動再開に伴う感染防止等に係る留意事項」